

# 請 願 ・ 陳 情 の 審 議 結 果

付託先略称 議：議会運営委員会 建：建設環境委員会 総：総務企画委員会 即：委員会付託を省略し即決		【会派略称】		議 決 結 果																					
		自：自由民主党小金井市議団 共：日本共産党小金井市議団 公：小金井市議会公明党 民：小金井市議会民主党 リ：リベラル保守の会 ネ：生活者ネットワーク 改：改革連合 治：市民自治こがねい 会：こがねい市民会議 お：小金井をおもしろくする会		○：賛成 ×：反対 △：退席 一：欠席(病気療養) 議：議長(原則、採決には加わらず)																					
		付託先	自	自	自	自	自	共	共	共	共	公	公	公	公	民	民	リ	リ	ネ	ネ	改	改	治	会
議会基本条例を遅くとも2014年度までに制定するよう求める陳情書	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ごみ問題の解決を促進し、また、ごみを大幅に減量すべく、市議会に特別委員会を設置することを求める陳情書	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
『市議会だより』、ウェブサイト等で審議結果の具体的な公開を求める陳情書	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可燃ごみ減量のための生ごみ分別収集に向けた試行の実施を求める陳情書	建	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大型生ごみ減量化処理機器設置促進事業要綱改定を求める陳情書	建	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市役所庁舎建設を促進し、賃借庁舎から早期に脱却することを求める陳情書	総	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
庁舎建設予定地北側隣接の高架下スペースを市として活用すること等を求める陳情書	総	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
武蔵小金井駅南口第2地区市街地再開発事業に係る都市計画原案の決定延期と再検討を求める陳情書	建	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
よりよいまちづくりに向け、武蔵小金井駅南口第2地区再開発にかかる都市計画の見直しを求める陳情書	建	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「新庁舎建設事業の凍結及び第二庁舎の取得について」に関する市長と行政側の対応に関する陳情書	総	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井大久保ビル(第二庁舎)購入騒動について、一連の経過を明らかにしていただくこと等を求める陳情書	総	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「地方自治法第124条の行政庁見解訂正についての意見書提出」に関する陳情書	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員・議員の報酬についての陳情書の撤回	即	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井市所有地と隣地の民間マンションと福祉会館建設の共同事業及び法に基づく再開発事業として実行可能な条件制定の陳情書の訂正	即	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 意 見 書 ・ 決 議 の 審 議 結 果

件 名		要 旨 (提案議員が作成)		【会派略称】		議 決 結 果																			
				自：自由民主党小金井市議団 共：日本共産党小金井市議団 公：小金井市議会公明党 民：小金井市議会民主党 リ：リベラル保守の会 ネ：生活者ネットワーク 改：改革連合 治：市民自治こがねい 会：こがねい市民会議 お：小金井をおもしろくする会		○：賛成 ×：反対 △：退席 一：欠席(病気療養) 議：議長(原則、採決には加わらず)																			
				付託先	自	自	自	自	自	共	共	共	共	公	公	公	公	民	民	リ	リ	ネ	ネ	改	改
原発事故被災者の健康調査に関する意見書	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療保険料の軽減措置廃止に反対する意見書	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
学生の独立行政法人日本学生支援機構の奨学金返済への不安と負担を軽減することを求める意見書	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
少人数学級の拡充を求める意見書	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域の中小企業振興策を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福島第一原子力発電所サブドレン汚染水の海洋放出計画の中止を求める意見書	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消費税増税の延期による社会保障制度への影響が出ないよう、対応を求める意見書	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
労働者保護ルールの見直しに関する意見書	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※可決された意見書は、国等への関係機関に送付しました。要旨原稿は提案議員が作成しています。

**賛成討論 (要旨)**  
**片山 薫 (市民自治)**  
 支援機構の奨学金の延滞者は2012年では33万人以上、滞納額は925億円に上る。奨学金の回収も債権回収会社を導入した非常に厳しいものである。督促状、ブラックリスト化、裁判の申立てなどペナルティ強化が進み、卒業後の人生や家族を巻き込む深刻な問題になっている。返還者本人の努力ではどうにもならない社会的貧困問題に深く起因した状況に鑑み、賛成する。

**反対討論 (要旨)**  
**渡辺ふき子 (公明党)**  
 公明党は昨年実態調査を行い、不況や就職難で大学卒業後に奨学金を返済できない人のために、無利子奨学金の拡充や延滞金の率の引下げ等を提言し、平成26年に実現した。さらに、収入に応じ返還月額を設定できる所得連動返還型奨学金の導入や給付型奨学金の拡充を求め、国は社会保障・番号制度を活用し所得連動返還型の本格導入を決定した。本意見書は財源見直しや制度の実効性がなく、反対する。

**賛成討論 (要旨)**  
**板倉真也 (日本共産党)**  
 保険料の支払いが困難な高齢者が広がる中で、軽減措置廃止は、生活苦に追い打ちをかけるもの。軽減措置廃止による国費の削減額は約800億円だが、これは、政府が目指す法人税減税の1%分に必要国費5千億円の6分の1程度であり、政府の施策そのものが問われる。問題だらけの後期高齢者医療制度は廃止し、元の老人保健制度に戻すべきである。よって賛成する。

**賛成討論 (要旨)**  
**後期高齢者医療保険料の軽減措置廃止に反対する意見書**

次の定例会は平成27年2月23日(月)開会予定です。